

平成 29 年(2017 年)5月2日
総合政策部 危機管理局 危機管理・防災課

平成 29 年度湖南省災害警戒本部設置 以降の初動対応訓練を実施します

■趣旨・目的

出水期前に風水害を想定した災害警戒本部設置以降の初動対応訓練を実施し、地区連絡所の役割および本部との連携を重視して演練するとともに、出水期前における職員の防災意識の向上を図るとともに地域防災計画の実効性を高める。

■日 時

平成 29 年5月 30 日(火) 午後5時 30 分から午後7時 30 分まで

■場 所

市役所東庁舎3階大会議室および各部局事務スペースならびに各地区連絡所(8カ所)

■内 容

別紙実施計画のとおり

■問い合わせ

担当課名:危機管理・防災課

担当者名:係長 米津 知揮

(直通) 0748-71-2311

(FAX) 0748-72-2000

平成 29 年度湖南省災害警戒本部設置以降の初動対応訓練実施計画（案）

1 目的

災害対策本部設置・運営マニュアルの「災害警戒本部設置時の初動対応表」に基づく風水害を想定した災害警戒本部設置以降の初動対応訓練を実施し、現地からの情報収集等に基づき、地区連絡所の役割及び本部との連携を重視して演練するとともに、出水期における職員の防災意識の向上を図る。

2 実施日時

平成 29 年 5 月 30 日（火） 17:30～19:30

3 実施場所

東庁舎 3 階大会議室及び各部局事務スペース並びに各地区連絡所
【※水防団は、土木建設課協議スペースに待機予定】

4 参加者

(1) 災害警戒本部員

全員【市長、副市長、教育長、各部局長、市長公室長、湖南中央消防署長、消防団長】

(2) 初動対応担当部局

ア 総合政策部各課【秘書広報課、人事課、地域創生推進課、危機管理・防災課】

全員

イ 建設経済部各課、農業委員会事務局及び上下水道事業所各課【土木建設課、都市政策課、産業立地企画室、商工観光労政課、農林保全課、上下水道課】

現場対応 1 個班を基準（細部は部局長等所定）

(3) 初動対応未担当部【総務部、健康福祉部、教育部】

総合政策部へ各部 1 名支援、その他部長所定

(4) 初動対応未担当局【議会事務局、出納局、監査委員事務局】

局長所定

(5) 地区連絡所班員

全員

(6) 消防団幹部（団長、副団長）、湖南中央消防署（署長所定）

5 訓練編成

別紙第 1 「訓練編成表」

6 実施内容

(1) 基本想定（訓練当日の状況）

時間	気象情報	湖南省体制
04:00 頃	梅雨前線の影響で降雨観測	
13:00		危機管理員会議の開催（内容） ・現在の気象状況共有 ・今後の降雨予測確認（気象台の情報）
14:00～15:00	時間雨量：30 mm 総雨量：100 mm	
15:00	湖南省に大雨洪水警報発表	警戒体制による情報収集

時 間	気象情報	湖南省体制
	●気象台の今後の雨量予測 ・最大で時間雨量 50 mm、 ・総雨量は 200 mm。	
16:30		災害警戒本部員連絡会議を開催（内容） ・情報収集の万全 ・17:30 に災害警戒本部設置を決心 ・17:30 に地区連絡所開設を決心 ・水防団（消防団）に水防パトロール及び水防活動要請準備を指示
17:40～		第1回災害警戒本部会議開催

(2) 細部実施内容

ア 訓練の流れ

別紙第2「災害警戒本部設置以降の情報伝達フロー図」による。

イ 状況付与

- (ア) 各地域の状況（住民の避難状況など）について、地区連絡所に状況付与するとともに、市民等から寄せられる各種情報資料等を記入した付与カードを活用して、各担当課へ付与する。
- (イ) 各部局の適切な行動に資するため、部局独自で考案した状況について自部局職員に付与してもらう。（自部局職員に対する訓練のため、管理監以上で考案して共有する。）
- (ウ) 湖南中央消防署においても、署内の適切な行動に資するため、署独自で考案した状況について自署員に付与してもらう。
- (エ) 上記（ア）～（ウ）の状況付与については、事前に確認して、状況上不具合がないように調整する。
- (オ) 別添「状況付与カード」（別途限定配布）

7 管理事項

(1) 服 装

作業服上下

(2) 勤務管理

時間外勤務 2時間分を申請（管理職除く）

8 安全管理

安全に関する諸規則を遵守するとともに、特に下記事項に留意して、事故の未然防止を図る。

- (1) 訓練事前準備の万全
- (2) 訓練参加者の連携保持
- (3) 移動間における道交法の遵守（特に地区連絡所班員）